

平成24年6月8日

各 位

会 社 名 株式会社ニッセンホールディングス
代表者名 代表取締役社長 佐村 信哉
(コード番号 8248 東証・大証第一部)
問合せ先 執行役員CFO兼財務本部長 石畑 成人
(TEL 075-682-2041)

コーポレート・ガバナンス方針の改定に関するお知らせ

当社は、経営の健全性と透明性を高めながら中長期的なグループ企業価値向上を実現するため、コーポレート・ガバナンスの強化に継続的に取り組んでまいりました。平成23年12月21日付での代表取締役の異動、平成24年3月16日開催の定時株主総会での取締役・監査役の選任、平成24年3月30日のユーシーシーホールディングス株式会社との資本・業務提携に伴うシャディ株式会社の完全子会社化などの施策を通じて、グループ価値創造に向けた体制構築を積極的に推進しております。この度、当社が創業以来目指している「未来永劫発展する企業グループ」であり続けるためのグループ経営基盤強化の一環として、「経営の透明性・客観性の向上」、「経営と執行の分離」、「権限委譲と責任明確化」を基本指針とするコーポレート・ガバナンス方針を下記の通り改定いたしますのでお知らせいたします。

記

1. グループ経営の透明性・客観性の向上

- (1) 純粋持株会社の取締役会における独立社外取締役三分の一以上の体制維持
- (2) 経営監督機能と業務執行機能の明確な分離を目的とし、社外取締役の中からの選定を前提とする取締役会議長の設置
- (3) 社外役員が委員長を務め、社外役員で過半数を構成するコーポレート・ガバナンス委員会及び指名・報酬委員会の設置
- (4) 重要M&A案件に関するリスクコントロールを目的とし、社外役員が委員長を務める事業投資リスク審査会の設置

2. 純粋持株会社・事業会社間における経営と執行の分離

- (1) グループ経営における主要統括領域の網羅性確保を前提とした社内取締役数の最適化および執行役員との業務責任範囲の明確化
- (2) 純粋持株会社による事業会社への統制力維持および業績責任明確化を目的とした親子会社間での業務執行役員の原則分離

3. グループ事業運営の権限委譲・責任明確化

- (1) 権限委譲による経営判断の迅速化および責任明確化を目的としたグループ事業会社の規模・重要性に基づく事業会社ランク制および会社別決裁基準制度の導入
- (2) 業績責任の明確化を目的とし、中長期的な企業価値向上に報酬インセンティブが連動する役員報酬制度の導入

以上